

# 週報



## 2018 年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう

## 2018 年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

## 2018 年 活動指針

1. 三代圏理想家庭と孝情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動と地域化及び家庭教会推進
3. 未来人材育成と二世圏祝福強化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

## 世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

## 加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

## お父様の誓いを相続し 天願いの統一を

- お父様は、以北の平壤と興南の監獄で、イエス様の公生涯に該当する二年八か月の期間を送り、十二人の人を復帰することができました。十二人を復帰することによって、イエス様が失ったすべての条件を復帰することができたのです。たとえその人たちがお父様に従わなかったとしても、お父様が釈放される時、彼らの位置に、ほかの人たちを立てることができました。
- お父様は、計画していたすべてのことを完遂したので、天は、天使長国家であるアメリカと国連軍を通して北朝鮮を攻撃するようにし、お父様を解放しました。そうして、監獄から出てくるようになったのですが、その時、四人の人が私に従いました。国連軍が韓国を守ってくれたので、その条件によって、天の運勢は再び民主世界に戻ってくることができ、キリスト教を復帰するための役事を始めることができたのです。
- イエス様が死の道に行くことになった時、イスラエル民族が裏切り、愛する三弟子までも裏切りました。ですから、蕩滅復帰の原則によって、監獄にいる時、イエス様が失った十二弟子と同じ数を蕩滅復帰しなければならなかったのです。このような立場にいたので、お父様が興南監獄にいる時、口を開かなくても第二イスラエル圏内にいる霊界の霊人たちが伝道して、その数を満たしてくれました。

このような歴史的な関係を経てきたのです。共産党の厳しい監視と注目を受ける獄中生活でも、人知れぬ心情的な団結運動を、神様が責任を持って行ってくださいました。そこでは、あからさまに伝道することはできませんでした。しかし、お父様が口を閉じていても、霊界から伝道してくれたのです。

- 「天の父よ！私は韓国の地に行きます。私は北韓に来てみ旨をなすことができずに敗者のつらさを持ったまま、獄中の身を免れることができませんでした。そして今、追われる群れの歩みに従って南に行きます。しかし、またこの地を訪ねてこなければならぬことを知っています。たとえ、私が 38 度線の北側に行くことができなくても、私の思想を植えて後孫を行かせます。彼らが行くことができなければ、私に従う弟子を送って行かせます」と、そのような決心をしてきたのです。両手で 38 度線の土をすくい、「必ずこの手で共産党を消化し、何年か後には必ず戻ってくる」と決意しました。「私のこの手で自由世界を収拾し、糾合して、北韓を解放するぞ」と祈ったのが、きのうのこのことです。38 度線に両足でまたいで立ち、泣きながら「南北を私の手で統一します」と誓いました。

アージュ！